

# 平成20年度 仏教テレフォン相談 統計分析表

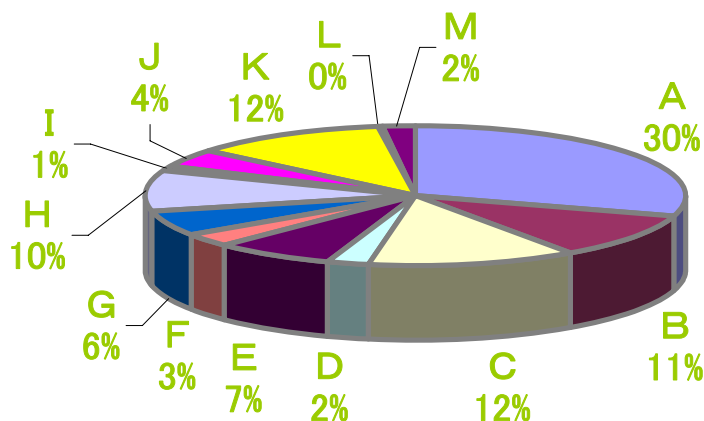
平成20年6月1日～平成21年5月31日  
〔 26年目 〕

相談開室日数	214日
相談者数	3,366人
1日平均相談者数	15.7人
相談総件数	3,889件
1日平均相談数	18.2件

## 大分類

	件数	前年度比
A 人生相談	1,154	-5.7 %
B 信仰の意味、教義、仏教文化や学問	417	-16.0 %
C 葬儀、法要、供養、永代供養	484	-13.1 %
D 戒名・法名	93	-6.0 %
E 寺院・僧侶・既成教団の在り方や運営	279	-13.6 %
F 仏教の年間行事、特殊法要	126	-6.6 %
G 家庭での祀り方やお勤め	219	-11.3 %
H 仏事の常識やマナー	376	+1.1 %
I 既成寺社の祈願・祈祷	43	+13.1 %
J 占い、迷信、靈感・霊視商法(既成仏教以外のこと)	155	-13.4 %
K お骨・埋葬、墓地・墓石	459	-10.4 %
L ペット・針・人形などの供養	13	-27.7 %
M その他、時事問題や仏教以外の行事など	71	-2.7 %
	<b>3,889</b>	<b>-9.0 %</b>
N 行政機関やマスコミからの問い合わせ	62	-10.1 %

## 平成20年度相談項目大分類

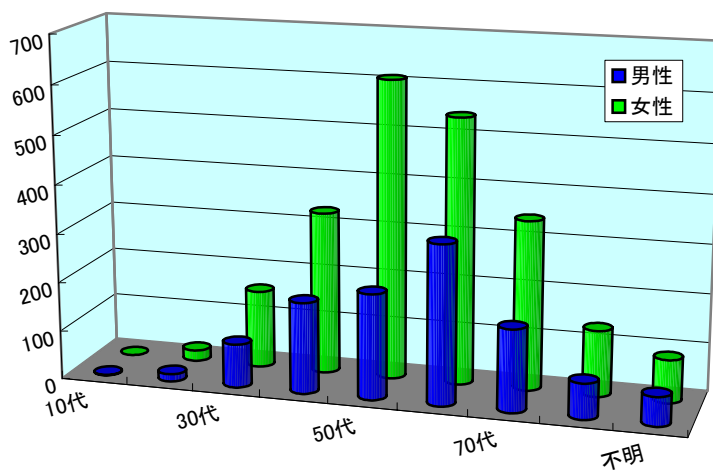


### 男女比

男性 33.6%

女性 66.4%

	男性	前年比	女性	前年比
10代	1	-66.6%	0	-100%
20代	15	-31.8%	22	-29.0%
30代	89	+17.1%	159	+10.4%
40代	186	-19.8%	332	-10.8%
50代	215	-7.7%	610	-12.0%
60代	325	+23.6%	543	-1.6%
70代	168	-4.5%	346	-9.9%
80以上	73	-44.7%	135	+1.5%
不明	59	-7.8%	88	+2.3%
合計人数	1,131	-5.8%	2,235	-6.8%



仏教テレフォン相談には、毎日、様々な悩み、苦しみ、救いを求める声が寄せられます。

それらの声から垣間見える現代社会の現象を考察してみました。

今、仏像ブームだそうだ。確かに、博物館などでの展示会も多く、来場者もかなり多い。街の本屋にも仏像関係の本がたくさん並んでいる。しかし、どんなに仏像がブームになろうとも、街のお寺に人が急に殺到することはない、檀家や信者が急増するわけでもない。仏像は、経典に登場する仏や菩薩を通じ仏の教えを具現化したものである。仏像がブームになるなら、仏教がブームになり、その仏教が説かれるお寺がブームになり、その教えを説く僧侶がブームになるはずだが、お寺ブームとかお坊さんブームなんて話は聞いたことがない。仏教や僧侶からかけ離れた所で仏像がブームになっているのは少し残念だ。

ここ数年、概ね相談者数も相談件数も変化がない。相変わらず人生相談が多く、人は生きることに悩み苦しんで電話を掛けてくる。人が仏像に魅力を感じるのは、仏の慈悲と、すべてを包み込む安心感だろう。それは、仏教の魅力であり、僧侶の魅力である。そんな僧侶が集まったのが仏教情報センターだ。大丈夫、私たち僧侶は博物館ではなく、あなたの街、あなたのそばにいつもいて、あなたの電話を待っています。

統計・水本／報告・互井